

8月号

うおづ市薬薬連携通信

オンライン会議：8月18日開催

次回オンラインにて**9月8日（火）18：30～**予定

（7月）

疑義照会（変更有）	161件	退院時連携加算	5月で終了
疑義照会（変更無）	18件	薬剤総合評価加算	14件
トレーシングレポート	8件	薬剤調整加算	7件
入院時薬剤情報提供書	35件		

「参加者6名」

- スプレッドシートについて
 - ・ 削除品目・追加薬品は、ありません。
 - ・ 在庫状況について**必ず月1回以上の更新**をお願いします。
- 皮膚科に関わる課題について
 - ・ 抗真菌薬について、どの薬剤も不足しているのを確認した。またドラッグストアには、OTC 医薬品の在庫があることも確認した。
 - ・ 軟膏容器については、一時期のひっ迫を脱し、現時点では確保できていることを確認した。
- 気管支喘息吸入薬・注射薬に関する患者指導講習会について
 - ・ 日程が決まり、12月2日（水）となりました。
 - ・ 吸入指導の依頼書を、富山県立中央病院から提供していただく。それを参考に、魚津市での運用を考える。
- 入院時服薬情報提供書について
 - ・ 入院時服薬情報提供書の依頼箋を発行しているが、薬局から提供書が届かないことがあります。届かない場合は、電話にて提出のお願いをさせていただいています。
 - ・ 提供書の内容について、患者に確認しないと記載できないことが多いのであれば、再度フォーマットの検討も必要と思います。皆さまからのご意見をお聞かせください。よろしくお願いします。

~~~~~  
今夏は例年以上に厳しい暑さが続いておりますが、皆様におかれましてはご多忙のこととお察し申し上げます。

夏場は皮膚真菌症が増加する時期ですが、依然として抗真菌外用薬の供給不足が改善されておられません。保険薬局の皆様には、在庫の確保等で大変なご苦勞とお手数をおかけしております。

こうした状況下におきましては、軽症段階での OTC 医薬品の活用やセルフメディケーションの普及が、医療用医薬品の需要ひっ迫を和らげる鍵になると感じております。市民の皆様からのご相談の際には、セルフメディケーションという選択肢についてもご案内・情報提供にご協力いただけますと幸いです。

酷暑の折、皆様におかれましてはどうぞご自愛いただき、健やかに過ごしてくださいませよう、お祈り申し上げます。